

地域に広げる環境活動

高崎市立馬庭小学校

1 取組の概要

馬庭小学校では、地球環境に優しい生活を考え、主体的に取り組む児童を育てるために、地域と協力して以下の環境教育を継続して行っています。

- ① たかさき学校 ISO 環境方針に基づく活動
- ② 学校・地域を花と緑でいっぱいにする活動
- ③ SDGs への理解を深め、実践する意欲を高める活動

2 令和6年度の活動内容

① たかさき学校 ISO 環境方針に基づく活動

環境委員会が中心となって「環境方針」(下写真)を定め全校に紹介するとともに、具体的な取り組みをポスターにして全校に掲示し、意識付けを行いました。また、環境委員が自然環境への関心が高められるような掲示物を作成し、自然愛護につなげています。



学校ISO環境方針の掲示



委員会集会での環境方針紹介



環境委員が作成したポスターとごみの分別



児童による校庭の樹木・草花の紹介

② 学校・地域を花と緑でいっぱいにする活動

どの季節にも学校が緑にあふれ、花が咲いている環境を目指して、学校全体で取り組んでいます。環境委員会では、春にマリーゴールド・サルビア・ヒヤクニチソウ、秋にノースポールやネモフィラの種をまき、育苗を行っています。

また、学校で育てた花の苗を各家庭に持ち帰ったり、お世話になっている地域の方々や施設などにプレゼントしたりすることで、地域の緑化につなげています。

地域の方にも環境整備にご協力いただいています。PTAと連携して資源回収・校庭の除草作業を行ったほか、金曜日には環境整備ボランティアの方が来校し、キウイやブ

ルーベリー、柑橘類などの果樹をはじめとした樹木の剪定・花壇の整備などをして下さっています。



環境委員による花の種まき



PTAと連携した除草作業



プレゼント用のパンジーの苗植え



お世話になった方へ花のプレゼント

③ SDGs への理解を深め、実践する意欲を高める活動

総合的な学習の時間に SDGs に関わる学習を位置づけ、自然環境や世界の環境問題についての調べ学習などを行いました。3年生では、フォレストリースクールを実施し、樹木や草花への関心を深めました。また、各学年の生活科や理科の授業等で花や野菜の栽培も行うなど、自然に実践的にかかわろうとする意欲を高めています。



フォレストリースクール



生活科 野菜の栽培と観察

3 取り組みの見直し及び今後の活動

今年度も、SDGs に目を向けながら、自分たちにできる様々な環境保全活動を行うことができました。一方、ペットボトルキャップ回収の終了など、今まで行っていた活動の見直しも必要であり、更に児童が主体となって、地球環境を守る取り組み継続して行えるよう、工夫・改善を図っていきたいと思います。